

## 研究チームの紹介コーナー

電子通信部  
技術グループ

## 1 取組方針

電子通信部門では、電力自由化の拡大に伴う競争の激化に対応するため、「コストダウンの深化」、「ビジネスプロセス改革の実施」、「業務効率化の推進」、「一般保安業務の品質維持」などを目標に掲げ、業務を推進しています。

技術グループでは、電子通信部門の掲げる目標を鑑み、以下に挙げる3つの項目に重点を置き、技術開発に取り組んでいます。

取 組 方 針	
コスト競争力強化のための技術開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備のスリム化・効率的構築</li> <li>グループ会社との一体運用への対応</li> </ul>
業務高度化・効率化の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>ITソリューションの提案</li> <li>IPネットワークの保守・運用への的確な技術支援</li> </ul>
技術力の維持・向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術課題への的確な対応</li> <li>技術管理レベルの向上</li> </ul>

## 2 メンバー紹介および実施業務

技術グループは、長島グループ長以下14名により、「電力保安用通信設備に関する研究開発」、「電力保安用通信設備の仕様策定」および「現場課題への対応」などの業務を実施しています。



メンバー写真

当グループでは、電気学会やCIGREなどの国内外における学会や電気協同研究会などの社外研究会へ積極的に参加しています。



CIGRE 発表の様子

また、IT専門部会を通じて大学や他部門からの意見を取り入れる一方、中部電力グループ通信技術フォーラムを開催し、グループ会社との定期的な技術情報交換を行い、通信技術レベルの向上に取り組んでいます。



技術フォーラム 発表の様子

## 3 技術研究開発

現在、専用線方式のネットワークがリプレース時期を迎えており、電力給電用情報を伝送するIP方式のネットワーク再構築に向けた研究開発を柱として、設備の保守・運用に係わる研究開発も行っています。主な研究件名は以下のとおりです。

IPネットワークに関する研究開発
<ul style="list-style-type: none"> <li>電力給電用IPネットワークに関する研究</li> <li>系統運用情報のIP化に関する研究</li> <li>ローカル系レガシー情報のIP化に関する研究</li> <li>IPネットワーク管理システムに関する研究</li> </ul>
設備の保守・運用に関わる研究開発
<ul style="list-style-type: none"> <li>通信線路工法に関する研究</li> <li>通信設備の劣化診断に関する研究</li> </ul>

今後も、設備の高度化やコストダウンに繋がる技術開発を行っていく予定です。